

学校案内

君の夢を力に変える!

羽咋高校 2020



制服が新しくなりました

I walk slowly, but I never walk backward!

石川県立羽咋高等学校

Hakui Senior High School



新しき日本と 吾等は在らむとこしへに

羽咋高校は令和4年に、創立百周年を迎えます。



杜の鐘

校歌を作詞された折口信夫博士（明治20年-昭和28年）が寄贈。



伝統の羽高体操

昭和42年完成。今も健在。

ああ新しき日本と

吾等は在らむとこしへに

二書風ぎわたる野を越えて

ひびく羽咋の杜の鐘

心澄み行く清き音は

高き希望に生きよとぞ

微妙じき思ひ胸を揺り

ああ鳴りわたる鐘の音

古國能登のよろしき

使命はいよよ饒々し

ああ新しき日本と

吾等は在らむとこしへに

三ゆふべとどろく邑知瀧

はるばる霞む氣多の浦

清き渚をゆびぎして

ここに誓はばわが友よ

学問國を清しくし

郷は禮讓和みなむ

古國能登を思へば

使命はいよいよ遠どほし

ああ新しき日本と

吾等は在らむとこしへに



(旧制) 石川県立羽咋高等女学校校舎



(旧制) 石川県立羽咋中学校
石川県立羽咋高等学校旧校舎



ベルリン五輪ゆかりのドイツガシワ

昭和 11(1936)年のベルリンオリンピックで金メダル受賞者に送られたドイツガシワと同じ物を、当時の羽咋中学校長が譲り受けたもの。何と樹齢 80 年。

校歌

一 沙丘に朝の日ぞのぼる

みな出でて見よ水や空

深き心は海に得て

知識いよいよ明らかに

天つ空よりひろき胸

世にまじはらむ輝やかに

古國能登に生ひたち

使命はいよいよ若わかし

作詞 折口 信夫
作曲 下總 皖一

沿革

- 大正12年 2月 石川県立羽咋中学校設立認可
- 大正14年 2月 旧本館竣工
- 大正15年 3月 羽咋町立羽咋高等女学校設立認可
- 昭和 3年 4月 石川県立羽咋高等女学校となる
- 昭和23年 4月 石川県立羽咋中学校及び石川県立羽咋高等女学校を廃し石川県立羽咋高等学校を設置
- 昭和23年 6月 開校式挙行
- 昭和23年 9月 定時制課程設置（中心校、邑知分校、志雄分校）
- 昭和24年 4月 石川県立羽咋高等学校と称し、学区制、男女共学、総合制（普通、農業、商業、家庭）の高等学校として発足
- 定時制高浜分校設置
- 昭和26年 6月 校歌制定
- 昭和36年 4月 定時制、旧羽咋高等女学校校舎に移転
- 昭和38年 4月 高浜分校設置
- 昭和40年 3月 高浜分校、高浜高等学校として独立
- 昭和43年 4月 普通科単独校となる
- 昭和45年 9月 現校舎へ移転
- 昭和47年 4月 定時制課程、羽松高等学校(定時制)として独立
- 平成15年 4月 文部科学省学力向上フロンティアハイスクールに指定される
- 平成16年 4月 文部科学省スーパー・イングリッシュ・ランゲージ・ハイスクールに指定される（平成21年 3月指定終了）
- 平成20年 2月 ワンサギ中等教育学校（オーストラリア）と姉妹校提携
- 平成21年 4月 県高等学校学力向上実践モデル事業推進校指定（平成24年 3月指定終了）
- 平成24年 4月 県高等学校連携による教育力向上推進事業校指定
- 平成24年10月 創立90周年記念式典挙行
- 平成25年 4月 課題発見力育成事業推進校指定
- 平成27年 4月 いしかわ探究スキル育成事業推進校指定
- 平成28年11月 大規模改修工事完成

360°の可能性 羽咋高校は未来への原点

羽咋高校は「未来塾」と学年に応じた進路プログラムで、あなたの進路実現をサポートします。

羽咋高校未来塾

探究未来塾

課題研究を中心とした探究活動

1年生でリサーチクエストを導き出す手法を学び、2年生で一人一人が課題研究に取り組みます。自ら問いを立て、主体的に学ぶ経験を通して、自分の進路を切り拓き、実現していく力を身に付けます。

医志・教志 未来塾

医療従事者、教員を志す生徒のための特別な未来塾

医療や教育に関する体験や専門家からの講義を受け、一人一人がテーマを設定し、課題研究に取り組みます。そのほかにも体験を通して地域のことを学ぶ地域未来塾もあります。



課題研究成果発表会



医志未来塾



教志未来塾

1年生のおもな進路プログラム

本校では第2学年から文系コース、理系コースにわかれ、それぞれのコースに沿ったカリキュラムで勉強することになります。

コース選択は第1学年の11月に行われる「科目本登録」で決定されます。

5月 進路講演会

10年後の自分に思いをはせます。



8月 京都大学オープンキャンパス



8月 インターンシップ

(医志・教志未来塾)

医療系・教育系機関で体験します。



9月 科目登録(文理選択)説明会

理系コースと文系コースの特色について詳しく説明します。

10月 金沢大学模擬授業

金沢大学の先生6人が理系・文系各3講座



文系
コース

理系
コース

11月 先輩と語る会

各界で活躍している卒業生をお招きします。



11月 科目本登録

理系コース・文系コースを最終決定します。

以上のプログラムに加え、1年間をとおして「総合的な探究の時間」や「LH」で進路学習を行います。

またそれらと並行して、ホーム担任や教科担任による個人面談を繰り返します。

視野を広げて、学力を伸ばす

授業は

- ・50分×7限（45分×7限併用）
- ・8：35～16：00

志望は

- ・9割が国公立大学
- ・大学進学に適したカリキュラム



① 個に応じた習熟度別授業

基礎基本から難関大学の入試に対応する発展的内容まで習熟度別に授業を展開します

・習熟度別授業

英語

- ・全学年 英語表現、3年 コミュニケーション英語
- ・基礎、標準、応用

数学

- ・2年 全クラス全科目、3年 数学全クラス全科目
- ・基礎、標準、応用

国語

- ・2年 理系古典、3年 文系古典
- ・基本、応用



・教育課程（令和2年度）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35		
1年		国語⑤						数学⑦						※英語⑥				公民②	理科③		保健体育④	芸術②	家庭②	情報②											総合①	HR①	
2年文系		国語⑥						※数学⑥						※英語⑧							地歴⑥		理科④			保健体育③										総合①	HR①
2年理系		※国語⑤						※数学⑦						※英語⑥					地歴④			理科⑧			保健体育③											総合①	HR①
3年文Ⅰ		※国語⑦						※数学⑥						※英語⑦							地歴公民⑦		理科④		体育②											総合①	HR①
3年文Ⅱ		※国語⑦											※英語⑪								地歴公民⑦		国語/数学③	数学/芸術③	体育②											総合①	HR①
3年理系		国語⑤						※数学⑧						※英語⑦						地歴③			理科⑧		体育②											総合①	HR①

※印は、習熟度別授業

② 個に応じた授業補完

きめ細かな指導で、一人ひとりの可能性を大きく広げます

- ・個別学習指導（教科添削指導や小論文添削指導）
- ・質問教室（自由参加型の学習指導）
- ・医志・教志未来塾（平成29年度より）
- ・探究未来塾（平成30年度より）

地元の金沢大学や東大、京大をはじめとする難関大学に合格

▶▶ 個に応じた進路指導で多くの卒業生が夢を実現させています。

【進路状況】（主な大学合格者数）過去10年間

国公立大学																				私立大学																	
東京大学	京都大学	北海道大学	東北大学	名古屋大学	大阪大学	神戸大学	筑波大学	お茶の水女子大学	電気通信大学	東京医科歯科大学	東京学芸大学	上越教育大学	新潟大学	富山大学	金沢大学	福井大学	信州大学	静岡大学	愛知教育大学	和歌山大学	広島大学	新潟県立大学	富山県立大学	石川県立大学	石川県立看護大学	金沢美術工芸大学	福井県立大学	都留文科大学	上智大学	法政大学	明治大学	立教大学	早稲田大学	同志社大学	立命館大学	関西大学	関西学院大学
1	5	4	6	12	5	2	1	1	5	1	3	26	32	157	169	15	21	10	3	8	2	16	29	17	56	4	21	14	5	11	9	4	5	23	151	57	17
合計 830																				合計 2882																	

在校生からのメッセージ

私は羽咋高校に入学したばかりのとき、勉強面ではみんなについていくことはできるか、新しい友達ができるか、という心配がありました。でも予習をして授業を受けてわからないところは先生に聞くことで勉強の心配はなくなりました。そして羽咋高校は多くの学校から入学してくるので友達もすぐにできました。部活動では勉強と両立しながら楽しく頑張ることが今の目標です。今、羽咋高校に入学したいと思っている迷っている人はぜひ羽咋高校に来てください。きっと楽しく充実した高校生活が送れると思います。



袋井 杏花

1年 なぎなた部
七尾中学校出身

長山 拓矢

1年 バスケットボール部
河北台中学校出身

羽咋高校は「文武両道」が実現できるという面でとても優れていると思います。部活をしていると勉強をする時間がとれなく、授業についていけないと心配な人もいるかもしれませんが全然大丈夫です。部活は、先輩方は面白いし、楽しいです。あと休みはちゃんとあるので安心してください。皆さんぜひ羽咋高校に来てください。



古沢 直

1年 陸上競技部
七尾東部中学校出身



羽咋高校に入学して良かったことは、本当に文武両道が成立していること、予習と復習さえしっかりすれば、授業についていけることです。進学校だから勉強についていけなさそうと思うかもしれませんが、そんなことはないです。勉強が苦手な人でも、勉強するのに適した環境や分かりやすい先生方の授業のおかげで十分理解することができます。予習・復習はとても大切です。予習35%に対し、復習65%で学習に取り組むと非常に覚えやすいです。勉強と部活を両立したい方にはおすすめな学校です。

田中 唯

1年 女子バスケットボール部
津幡南中学校出身



羽咋高校に入学する前までは、勉強で一人だけ周りに置いていかれたらどうしようと悩んでいました。しかし、入学してからは先生方が「予習・授業・復習」など黄金サイクルを教えてくれたおかげで、勉強が苦手な私でも授業が理解しやすくなり、今まで以上に集中できました。そして、羽咋高校では部活動にも力を入れているので、「文武両道」ができると思います。先生方や先輩方はとても親切なので、ぜひ羽咋高校で一緒に頑張りましょう。

羽咋高校に入学してから中学校との授業の進み方の違いに、最初についてはいくのに必死でしたが、前もって予習をしておくことで、授業の内容をしっかり理解することができるようになりました。先生方も私たちが分からないところを質問すると丁寧に教えてくださり、安心して高校生活を送ることができています。部の先輩方もとても優しく接してくれます。1日1日がとても充実しています。ぜひ、羽咋高校に来てみませんか？



作内 和奏

1年 生活情報部
津幡中学校出身

羽咋高校に入学する前は、授業についていけるかや部活動と勉強の両立ができるかなど不安なことがたくさんありました。しかし、毎日の予習・復習を徹底することで授業についていけるようになりました。また、分からないところがあっても先生方が丁寧に教えてくれます。部活動でも皆で高め合っていけるよう、日々の練習に励んでいます。羽咋高校は「文武両道」を実践することができる学校です。みなさんも私達と充実した高校生活を送りましょう。

細井 碧衣

1年 バドミントン部
宇ノ気中学校出身



畠山 舞

1年 卓球部
邑知中学校出身

入学前は、文武両道ができるか不安でした。しかし、羽咋高校には優しい先生や頼れる先輩がいて、勉強にも部活動にも本気で取り組むことができます。勉強は難しくなりますが、予習・復習をしていれば必ず力になります。また授業では友達と意見を交換できるので、より自分の意見を深めることができます。授業の中で会話があるので自然とクラスの仲も深まります。羽咋高校には充実した高校生活が待っていますよ！

宮崎 萌々奈

1年 軽音楽部
高松中学校出身



羽咋高校はとても良い学校だと思います。進学校だから授業や課題が大変そうと思っていた私でしたが、入学早々に教わった『黄金サイクル』（予習・授業・復習）の徹底を行うことで、不安だった気持ちがいつしか消えてなくなっていました。また、羽咋高校は文武両道にも力を入れています。学習面、そして部活動に積極的に励みたい方、ぜひ、羽咋高校へ来て下さい。最高の仲間恵まれて最高の高校生活を共に楽しんでいきましょう。

羽咋高校を目指そうとしている中学生の皆さんへ 在校生からのメッセージを紹介します。

羽咋高校に入学してよかったと思うことは予習・授業・復習のサイクルで勉強できることです。高校の勉強は中学校よりも難しくなりますが、しっかり予習や復習ができるので学力を伸ばせると思います。部活動はとて明るい雰囲気、楽器を練習するのが楽しいです。電車での通学は大変ですがその時間も勉強に使うことができます。ぜひ「文武両道」の羽咋高校と一緒に頑張りましょう。



片野 心結
1年 吹奏楽部
津幡南中学校出身

僕が羽咋高校に入学する前は、勉強についていけるか、課題が多そうで大変そうだと思っていて、少し不安になっていました。ですが、実際に入学してみると、わからない所や難しいところなどは先生が丁寧に教えてくださります。課題も毎日少しずつ終わらせればそんなに辛い量ではなかったです。僕はサッカー部に所属していて、県ベスト8を目標にして毎日頑張っています。みなさんもこの羽咋高校で「文武両道」を目指して充実した高校生活を送りませんか。



勝二 博志
1年 サッカー部
宝達中学校出身

廣白 千晶
1年 茶道部・JRC部
富来中学校出身



6月からやっと始まった高校生活に、最初は不安なことがたくさんありました。しかし、先生方はとてもわかりやすい、丁寧な授業をしてくださいますし、周りの友だちも明るく、楽しい人ばかりです。そんな楽しい生活を送っている内に不安は消えていきました。羽咋高校は生徒が勉強に力を入れることができるような環境が整っていて、勉強にも部活にも、真剣に取り組むことができます。みなさんも私たちと一緒に楽しい高校生活を送りましょう。



鹿山 樹里
1年 弓道部
能登香島中学校出身

羽咋高校に入学する前は、授業についていけるか不安でした。しかし、分からないことがあれば先生方が丁寧に教えてくださいます。そして羽咋高校は予習・授業・復習の黄金サイクルに力を入れているので、定着を図ることができます。だから、勉強で心配する必要はありません。部活動も先輩方や顧問の先生が細かく指導してくださいます。ぜひ「文武両道」を目指して羽咋高校での楽しい高校生活を送りませんか？

「勉強についていけるか心配だな」入学前、僕が心配していたことです。高校からは勉強は自分から進めるものになり、ついていけるか不安になることもあると思いますが、そんな僕たちを先生方はきちんと向き合い全力でサポートしてくれます。羽咋高校は部活動にも力を入れ、「文武両道」を目指しています。僕たちは少数ではありますが好成績を目指し、日々の練習に取り組んでいます。皆さんも是非羽咋高校で最高の高校生活を過ごしてみませんか。



芳野 奏俊
1年 男子バレーボール部
志賀中学校出身

羽咋高校に入学する前は、課題の量が多く、予習や復習が大変というイメージを持っていました。しかし、しっかりと計画を立て、余裕を持って進めていけば、課題の量にもだんだん慣れ、予習や復習も苦ではなくなります。また、もしわからない問題があっても先生が分かりやすく解説してくれ、勉強がしやすい環境がとて整っています。みなさんも羽咋高校と一緒に楽しい高校生活を送りませんか？



高橋 佑奈
1年 美術部
中能登中学校出身

濱名 吉晴
1年 野球部
羽咋中学校出身



羽咋高校に入学してよかったと思うことは、「文武両道」が実践できることです。勉強は難しくなりますが、予習・授業・復習のサイクルを確立することによって授業の内容にもついていけ、実力を伸ばすことができます。また、わからない問題があっても先生が優しく丁寧に教えてくれます。部活動では、先輩はみんな優しく、顧問の先生の熱心な指導のもと、楽しく一生懸命部活に打ち込んでいます。皆さんも、羽咋高校で充実した高校生活を送りましょう！

中越 陽亮
1年 剣道部
邑知中学校出身



羽咋高校といえば「文武両道」です。すべてにおいて真面目で、勉強も部活もきついイメージを自分は持っていません。確かに、勉強でも部活でも高い目標を持っている人や実現している人が多いです。しかし、そのかわりに殺伐とした空気はなく学校全体が温かい雰囲気に囲まれていて、居心地の良さを感じます。そのおかげか、自分は中学校の時より前向きに取り組むようになったと思います。勉強も部活も頑張りたい人は、ぜひ羽咋高校に来ませんか。そして一緒に楽しく充実した高校生活を送りましょう。

志望大学 合格者の声



濱名 泰久 (羽咋中学校出身)
卓球部

名古屋大学
工学部エネルギー理工学科

僕から皆さんに、受験を通して感じたこと、大切だと思ったことを伝えようと思います。まず、1年生からの学習の積み重ねがあるとそれは大きな武器になるということです。部活の引退前に貯金を作っておけば、受験期には、時間をかけてかなり深い部分まで理解することができます。その点、羽咋高校では、先生が教えてくれる学習の仕方を実践すれば、自然に予習・復習のサイクルが身につきますので、オススメです。次に、何かモチベーションを作ることです。ただ闇雲に勉強してもそれはなかなか続きません。志望大学に受かる、という目標も当然アリなのですが、1、2年生の間はあまり身近に感じられないかもしれないので、誰か身近なライバルを作るのが良いと思います。毎回勝負してどんどんライバルとレベルアップしていきましょう。最後に、受験はメンタルがモノを言います。受験期に不安になるのは当たり前のことです。羽咋高校の先生方はみんな優しいので、そういう時は是非先生に相談してください。そうして苦しい時を乗り越えて、是非本番は前向きな気持ちで臨んでください。羽咋高校の日常を楽しみながら、夢に向かって頑張ってください。



山本 ましろ (津幡中学校出身)

京都大学
法学部

高校の勉強で大事なことは、当たり前のことかもしれませんが、分からないことをそのままにしないことです。分からないことをそのままにしておくと、後々大変な目に遭います。私は1年生のときは勉強をサボりがちで、分からないところを放置していたので、2、3年生になってから取り返すのがとても大変でした。このような目に遭わないためにも、早めに受験を意識して真面目に勉強しておくことをお勧めします。

羽咋高校の先生方はとても真摯に質問に答えてくださったり、添削をしてくださるので、塾や予備校に通っていなかった私でも、このように志望校に合格することができました。また、周りの友達は部活動や勉強に本気で取り組んでいる人ばかりで、刺激を受けて頑張ることができました。勉強の話ばかりになってしまいましたが、羽咋高校は楽しい行事もたくさんあるので、是非、高校生活を楽しんでください。



井崎 真稔 (富来中学校出身)
ソフトテニス部

金沢大学
人間社会学域経済学類

高校の勉強で大事なことは毎日コツコツと続けることです。受験は基礎が大事であり、基礎力はすぐには身につけません。例えば、英単語や古文単語、数学の公式など覚えることはたくさんあります。ゆえに、3年生になってから始めては間に合いません。1、2年生の間に出来るだけ基本をマスターするのがいいと思います。しかし、1、2年生の間は部活動をしている人が多いと思います。そこで意識して欲しいのはすきま時間です。すきま時間というのは、休み時間や通学時間のことです。一回一回の勉強時間は短くても3年間続けると何百時間にもなります。この積み重ねが全国のライバル達との差になります。学校生活も楽しみながら一日一日全力で頑張りましょう。きっといい未来が訪れます。



村中 萌々音 (志賀中学校出身)
吹奏楽部

滋賀大学
教育学部学校教育教員養成課程

私が高校での勉強で大切だと思ったことについて述べたいと思います。

まず、一回一回の授業や課題に集中して取り組むことです。高校の三年間は覚えることがたくさんあり、後回しにすると取り返すのが難しいです。そこで、毎回予習をしてから授業に臨み、その日のうちに復習し、課題で定着させることの積み重ねが必要です。特に苦手なところは早期発見、早期解決が重要です。

次に、時間の有効活用が大事です。私は、目標時間と内容を決めて決まった時間に取り組むことで学習習慣がついて自主的に勉強しようと思えるようになりました。私は吹奏楽部に所属しており、家での勉強時間は限られていたので、授業が始まる何分前や、車での移動中は、基本の単語などを中心に勉強していました。短時間でも集中して毎日取り組めば受験の時の学力と自信に大きくつながります。

最後に、勉強だけでなく部活や行事も真剣に取り組んでください。私は部活を頑張ったことで集中力がついて勉強に生かしました。文武両道を心掛けて充実した学校生活を送りつつ、将来の目標の実現できるよう頑張ってください。応援しています。



松本 龍樹 (宝達中学校出身)
剣道部

金沢大学
人間社会学域学校教育学類

高校生活を通して感じたことを書こうと思います。
私は羽咋高校の最大の魅力は文武両道だと思います。勉強面では、先生方が分かりやすく受験で役立つ知識や考え方を教えてくれます。ただ聞くだけの受け身になるのではなく、ノートのとり方などを工夫してみると、自分の力を伸ばせるはず。部活動では、仲間と一緒に貴重な経験ができます。私は剣道部に所属していましたが、心身ともに成長したし、何より仲間と切磋琢磨しながら練習したことが思い出として残っています。部活動での経験は、必ず皆さんの一生の財産になると思います。是非、自分が夢中になれる部活動を見つけてください。
最後に、勉強と部活動のどちらにも全力を尽くして、高校の3年間を楽しんでください！



松田 洋那 (邑知中学校出身)

金沢大学
理工学域物質化学類

私が高校生活で大切だと思うことは、定期テストを大切にすることです。もちろん予習や復習も大切ですが、今までの自分の勉強の成果を発揮する定期テストを一番大切にしていました。具体的には、テスト範囲のワークを何周も見直し、覚えるくらい勉強しました。その覚えたことは大学入試でそのまま出るということもあります。そして分からないことは先生に質問してみてください。きっと、いや絶対に優しい羽咋高校の先生方がしっかりと教えてくれます。

つらいことや不安になることもいっぱいありますが、その分、楽しいこともいっぱいあります。華の高校生活をenjoyしてください！

先輩からのメッセージ

●理系先輩からのメッセージ

新たな価値の創造

諏訪 綾子 (1995年卒業)
food creation 主宰・アーティスト



私は今、フードアートという新しいジャンルでの表現活動を通して、世の中になく新たな価値をつくりたいと思っています。この活動をスタートして約10年になりますが、これまで、日本以外に、フランス、ドイツ、シンガポール、香港、台湾などで、作品を発表してきました。テーマとしている「食」は、世界中どこへ行っても誰もが毎日なにかを食べていますから、世界共通言語となって、自由に感覚的なコミュニケーションをすることができるのです。

さまざまなプロジェクトを通して出会う多様な価値観の体験や、常に新しいことにチャレンジする体験は、私自身の限界をのばし広げてくれ、経験を重ねるほどに、私を自由にしてくれるように感じます。これからも、まだまだ見たことのない世界を、好奇心の赴くままに、感覚を研ぎ澄ませてあじわいながら、新たな価値を生み出していきたいと思っています。

こどもたちの笑顔に癒され、励まされ

松山 聡子 (2005年卒業)
大阪母子医療センター 小児泌尿器科



金沢大学医学部医学科を卒業し、現在は大阪のこども病院で小児泌尿器科医として働いています。小児泌尿器科という分野にはなじみがないと思いますが、腎尿路生殖器の主に先天性疾患を扱う外科医です。手術したこども達の成長を見守りながら、こども達の笑顔に癒され、励まされ、充実した日々を過ごしています。やりがいを感じる事、自分が好きな事を仕事にできている事を幸せに思っています。

私は家族の入院をきっかけに医師を目指すようになりましたが、羽咋高校の先生方は夢実現のために、親身にそして熱心に指導して下さいました。先生方の激励と、きめ細やかな助言のおかげで心折れることなく努力し続ける事ができたのだと思っています。羽咋高校では、勉強面の進路指導はもちろんのこと、部活動やその他の活動においても、熱心に指導して下さいます。大学時代に様々な学友と出会いましたが、こんな高校は他にはありません。勉強は塾、スポーツはスクールという様に分業化している高校が多い中、羽咋高校では、全ての面をカバーして下さいるので、まさに個々に応じたオンリーワンの教育を受けることができます。

高校時代で強く思い出されるのは、共に汗を流し、胸を躍らせたバスケ部での経験、熱く燃えた羽高祭や球技大会です。これらを通して学んだ、目標に向かい挑戦する精神力や物事の両立につながるバランス力は、間違いなく今の自分の糧となっています。また、様々な目標をもつ友達と出会える事も大きな魅力です。興味・関心の幅が広がり、自分が勝負できる分野を探す第一歩になるのではないのでしょうか。

羽咋高校はまさに、自分が勝負できる分野を発見できる場所です。さまざまな可能性が広がっています。皆さんも羽咋高校で自分だけの未来を見つけませんか。

●文系先輩からのメッセージ

可能性の無視は最大の悪策

高野 誠鮮 (1974年卒業)
立正大学客員教授



過疎高齢化した農村集落を活性化しろと命を受けたときに考えたのは、これまでと真逆な思考をしようとした。誰かができるのなら、とっくにやっている。どうしてできなかったのか。何が間違っていたのか。誤判断は、経験を通じた知識がないと起こることである。経験のない事柄は不安がつきまとい、失敗した時のことを先に考え、「失敗したらどうする?」と必ず言う。何もしない人は絶対に失敗しない。

人は、恥ずかしいから学歴、肩書きという鎧を身に付けたがる。私が尊敬する日蓮聖人、ゴータマ仏陀はハーバード大学、東大、京大を出ていない。キリストにいたっては、船大工の息子で、何の学歴もない。しかし、この先人達が創り上げてきた哲学「philosophy」つまりphilos+sophia(愛+智慧)は1000年以上も残る。

肩書き学位を持っている人は山ほどいる。でも、現実の課題を解決できるわけではない。何の肩書きもない木村秋則という農家が「奇跡のりんご」を作ったりする。1%の可能性があるならやってみていい。失敗は階段だから。

青春が息づく学校行事は協調性と責任感を育てます

Spring



入学式



あいさつ運動



探究未来塾
オリエンテーション



自転車マナー



応援歌練習

文



総体・総文 壮行式



Summer



2年修学旅行



羽高祭〔体育祭〕



校内球技大会



ワンサギ姉妹校交流
〔オーストラリア〕



Autumn



企業見学〔2年理系〕



金沢大学
キャンパスツアー
〔1年〕



製鉄所見学
〔2年/名古屋〕



医志未来塾
〔医療・看護〕



クリエイティブ人材講座〔2年〕



校内マラソン大会



羽高祭〔文化祭〕



武道・ダンス発表会
〔1年〕

Winter



1年探究活動



2年課題研究
成果発表会

もりの鐘
杜の鐘



卒業式



部活動は個性を伸ばし、心身を鍛えます。

運動部、文化部とも、多数の生徒が活動しており、オリンピック選手も複数輩出しています。スポーツや文化的活動にかける情熱は大きく、どの部も全国大会出場を目指して活動に取り組んでいます。

●文化系●

新聞 華道 茶道 美術 軽音楽 英語 吹奏楽
生活情報 演劇 写真 図書 JRC 未来塾 (科学)

●運動系●

硬式野球 陸上競技 卓球 剣道 弓道 柔道 空手道
なぎなた 卓球 バスケットボール ソフトテニス
サッカー バレーボール バドミントン
(少林寺拳法 ボート 相撲)

●令和元年度 全国大会成績●

【剣道】

令和元年度全国高等学校総合体育大会 女子個人 出場
第74回国民体育大会 女子団体 第5位
令和元年度全国高等学校剣道選抜大会

【弓道】

第38回全国高等学校弓道選抜大会 女子団体 出場

【なぎなた】

令和元年度全国高等学校総合体育大会 演技競技・個人出場
令和元年度全国高等学校なぎなた選抜大会

【少林寺拳法】

令和元年度全国高等学校少林寺拳法選抜大会

【軽音楽】

全国高等学校軽音楽フェスティバルカバー部門 優秀賞

●令和元年度 各部の主な成績●

【陸上競技】

令和元年度北信越高等学校新人陸上競技大会
男子円盤投・男子ハンマー投・女子三段跳・女子やり投 出場

【剣道】

令和元年度北信越高等学校体育大会
男子団体 出場 女子団体 ベスト8 男子個人 第3位
令和元年度石川県高等学校選抜大会 女子団体 優勝

【弓道】

令和元年度北信越高等学校弓道新人大会 女子団体出場

【なぎなた】

令和元年度石川県高等学校新人体育大会
試合競技・団体優勝/個人第3位 (ともに全国大会出場)

【空手道】

令和元年度北信越高等学校新人体育大会 出場

【柔道】

令和元年度北信越高等学校柔道大会
男子個人 66kg級 / 81kg級 出場

【少林寺拳法】

令和元年度石川県高等学校新人体育大会
男子自由組演武 第2位 (全国大会出場)
女子規定組演武 第2位 (全国大会出場)

鍛



陸上競技部



野球部



空手道部



バスケットボール部



弓道部



なぎなた部



サッカー部



バレーボール部



卓球部



相撲大会



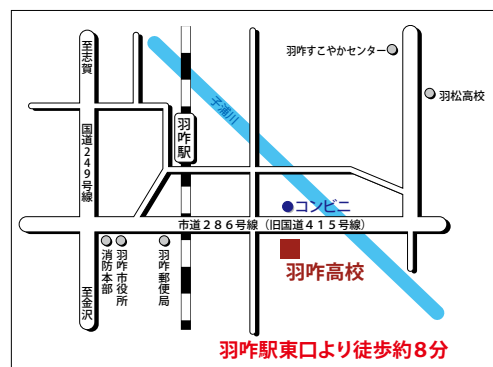
茶道部



吹奏楽部



ソフトテニス部



石川県立羽咋高等学校

〒925-8550 石川県羽咋市柳橋町柳橋1番地
TEL (0767) 22-1166 FAX (0767) 22-0791
<http://www.ishikawa-c.ed.jp/~hakufh/>

